【あけぼの東京】乳がん相談室・Q&Aコーナー

感染を恐れてなかなか病院に行けないという人、今の治療に疑問がある人、何でも送ってください。みなさん、ご存じの著名な先生方がやさしくわかりやすく答えてくださいます。 先生方のお名前&所属:

- ・勝俣範之先生:日本医科大学武蔵小杉病院 腫瘍内科・教授・部長・外来化学療法室室長
- ・ 首藤昭彦先生: 国立がん研究センター中央病院 乳腺外科長
- ・岩平佳子先生: 医療法人社団 ブレストサージャリークリニック院長←乳房再建について どんどん質問お待ちしています。———送り先: akebonotokyo2020@gmail.com

2020年12月7日(月)



◆新薬'エンハーツ'について教えてください。

数年間、再発治療を続けています。先月から新薬'エンハーツ'を開始しました。まだ始めたばかりなので、はっきりした副作用の兆候はありません。ムカムカゲップがあります。46%くらいの割合で脱毛があると聞きましたので、日々ハラハラしています。

元気なのですが、先日、白血球がギリギリまで下がり、もしこれ以 上低くなったら治療は少しお休みになるようです。

- ① この新薬の効用と副作用について教えてください。
- ② また副作用の対策をお聞きしたいのですがよろしいでしょうか?



勝俣範之先生

エンハーツは、HER2陽性乳がんに対する新薬です。

ハーセプチンを使用後の患者さんでも、約60%の患者さんに効果を示したと報告されています。

副作用は、白血球減少、吐き気、脱毛、便秘などありますが、これらの副作用への対処は、通常の抗がん剤と同様にすればよいです。 最も気をつけなければいけないのが、間質性肺炎です。13.6%と報告されています。

これは、通常の抗がん剤や、分子標的薬よりも、非常に高率だということです。

症状として、咳や息切れなどがあったら、早めに医師に相談することが大切です。

2020年12月7日(月)



◆インプラントか自家組織か、メリット・デメリットを 教えてください。

再建するのにインプラントか 自家組織か、どっちがいいか迷っています。それぞれのメリット、デメリットを教えてください。

(先般、右全摘手術を受け、その時にエキスパンダーを入れてあります)



岩平佳子先生

人工物再建	自家組織再建
身体の負担が軽い	身体の負担が大きい
日帰りで可能	最低2週間の入院が必要
他の場所に傷がつかない	他の場所に傷が残る
大きさ、形に限界がある。冷たい。	暖かい血の通った組織。
保険適用	保険適用(脂肪注入を除く)
製品選択による出来上がりの 差が大きい	術者による出来上がりの差が 大きい

2020年12月6日(日)



◆光免疫療法について教えてください。

先日、新聞で知ったのですが、光免疫療法が頭頸部の治療に続き、次は肺がん治療にも使う予定となっていました。これは乳がんにも適用になる可能性はあるのでしょうか?

- ① 光免疫療法について、簡単に教えてください。
- ② もし乳がんにも適用されるとしたら、今までにない奇跡的な治療法になるのでしょうか?



首藤昭彦先生

光免疫療法は癌細胞が増えるために役立つ増殖因子の一つであるEGFの受容体に対する抗体と、光感受性物質をくっつけた薬剤による治療法です。薬剤がEGF受容体を有するがん細胞にくっついた状態で近赤外線を照射することで細胞の外側の膜を破壊、その後の免疫反応によりがん細胞の死滅を図る治療法です。日本でも2年ほど前から国立がん研究センター東病院で頭頸部がんに対して臨床試験が行われています。

残念ながら現段階では乳がんに対する臨床試験はなく、他のがんと同様な効果が期待できるかもしれませんがはっきり言って未知数です。仮に効果があったとしても実用化までにはかなりの年数を必要とするでしょう。

「次世代の乳がん治療」として期待すべきものかも知れません。